

平成27年 年頭のごあいさつ



市民視点とスピード感を持って 新しいまちづくり

西尾市長 榊原康正



明

けましておめでとうござ
います。皆さまにおかれ
ましては、輝かしい新春
をお迎えのこととお喜び申し上げ
ます。

本年は1市3町の合併により、
新「西尾市」が誕生して間もなく
5年目を迎えます。その間「融和」
と「協働」、そして「飛躍」を理念
に掲げ、市政運営に努めてきまし
た。将来を見据え、新市発足後か
ら最重要課題として取り組んでき
た企業誘致事業や、3年間で40億
円の歳出削減目標を掲げてきた行
政改革の推進など、新たなまち
づくりへ確実にまい進することが
できました。

さて、国内経済は4月の消費税
増税による駆け込み需要の反動か
ら、景気回復の兆しは鈍化してい
ます。5月に愛知県から発表され
た南海トラフ巨大地震の被害想定
を受け、市民の生命と財産を守る
ことが、行政最大の責務であると
改めて感じています。本年も引き
続き「防災・減災対策」を市の最

重点施策として、全力で取り組ん
でいきます。

また「新たなまちづくりの出発
点」をテーマに掲げている公共施
設再配置では、実施計画にある8
つの再配置プロジェクトを着実に
進めていきます。さらに、今年度
を観光元年と位置付けている観光
事業では、地域資源を生かした集
客力のある、魅力的な事業に力を
入れていきます。

今を生きる私たちの最大の使命
は、今よりも安心して暮らせる、
夢と希望のある西尾市を次世代へ
引き継ぐことです。将来の都市像
である「自然と文化と人々がとけ
あい 心豊かに暮らせるまち 西
尾」の実現に向けて、市民視点と
スピード感を持って、新しいまち
づくりを一層推進していきます。

皆さまにおかれましては、西尾
市のまちづくりに対し、格別のご
支援とご協力をお願い申し上げます。
新年のごあいさつとさせていただきます。



西尾市の輝かしい未来に向けて

西尾市議会議長 神谷庄二

明

けましておめでとうござ
います。市民の皆さまに
は、健やかに新春をお迎
えのことと心よりお喜び申し上
げます。また、旧年中は市議会に対
する温かいご理解と絶大なる協
力を賜り、厚くお礼申し上げます。
おかげをもちまして、昨年も着実
に二元代表制の一翼として、市政
発展への基盤を固めることができ
ました。

さて、本市では輝かしい未来の
ために、防災・減災対策や財政健
全化など、克服すべき多くの課題
を抱えています。とりわけ、防災
・減災対策としましては、昨年5
月に愛知県から南海トラフ巨大地
震による被害想定が発表されまし
た。本市は地震による揺れや津波
の襲来によつて、甚大な被害とな
ることが予想されています。誰も
が安心して暮らせるまちづくりを
進める中で、防災・減災事業は一
刻の猶予もない喫緊の課題であり
ます。「地域防災計画」の見直しを
はじめ、各施策が被害想定に対し

的確に対応できているかどうか、
市議会といたしまして、しっかりと
検証する必要があるものと考え
ています。

一方、財政健全化には、行政改
革はもちろん、新たな財源確保も
必要であると考えています。昨年
は、市外の企業8社が新たに工場
などを建設することが決まりました。
今後とも、税収確保と雇用の
確保にもつなげる企業誘致を推進
されるよう、市議会といたしまし
て、一層の協力をしていきたいと
考えています。

「一年の計は元旦にあり」と申
します。私たち市議会議員一同、
本市の輝かしい未来に向け、既成
概念にとらわれない斬新な発想の
下、市民の皆さまの貴重なご意見
をお聞きしながら、諸課題に果敢
に挑戦していきます。昨年にも増
して、変わらぬご支援とご協力を
心よりお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多
幸を心からお祈り申し上げます。
新年のごあいさつといたします。